

総合型選抜 | 知のかけはし入学試験(ディスカッション型)

4年間の深い学びと人間的成長の機会を得ることを真摯に求める者の中から、出願時までに修得した学力に加え、情報を整理分析する力、論理的に思考する力、課題を発見する力、リーダーシップ、自分の意見を表現する力等に優れた者を選抜することを目的とします。

入学試験日程

出願期間	第一次選考結果発表	第二次選考	合格者発表日	入学手續締切日
9月1日(火)～ 9月4日(金) 締切日消印有効*	9月28日(月)	10月18日(日)	11月2日(月)	11月13日(金)

*日本国外から出願する場合は、9月4日(金)必着とします。

選考方法

第一次選考合格者に対して第二次選考を行います。
第一次選考：志望理由書、活動報告書、出身学校調査書、外国語資格・検定試験の成績に基づいて書類審査を行います。
第二次選考：講義、講義の要旨、小論文、グループディスカッション、面接を実施します。小論文・グループディスカッションは講義に関連した内容とします。

特徴

- 本入試の合格者を対象とした「挑戦する知性」奨学金^{*1}があります。採用された場合は、学納金相当額および寮寮入寮者には寮経費相当額を4年間給付^{*2}します。
 - *1 「挑戦する知性」奨学金を希望する場合は、入試出願と同時に奨学金の申請する必要があります。奨学金の申請には条件等があります。奨学金の申請資格等、詳細については公式サイト「挑戦する知性」奨学金募集要項をご参照ください。
 - *2 毎年度継続審査があります。
- 「挑戦する知性」奨学金に採用された場合は、入学を辞退することはできません。
- 他大学との併願、本学の「学校推薦型選抜」および「一般選抜」との併願も可能です。

募集学科、募集人員

人文学科 17名、国際社会学科 9名、経済経営学科 12名、
心理学科 6名、社会コミュニケーション学科 11名
※人文学科は出願の際に志望専攻を選択してください。合格し入学する場合、他の専攻への振替はできません。

出願資格

以下の要件をすべて満たしている女子とします。
(1) 次の①～③のいずれかに該当する者
① 高等学校もしくは中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
② 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込みの者
③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2027年3月31日までに修了見込みの者
(2) 調査書の3年1学期または3年前期までの全体の「学習成績の状況」が3.7以上の者。ただし、二期制の高校等で出願時に3年前期までの調査書が提出できない場合は、2年後期までの「学習成績の状況」が3.7以上の者。

出願条件

出願に際して、2024年10月以降に受験した以下いずれかの4技能の英語資格・検定試験の基準を満たしていること。
1技能でもスコアを有していない場合は、出願条件を満たしません。

試験名称	基準 (4技能合計)	注意事項
ケンブリッジ英語検定 [ペーパー版・デジタル版] Linguaskill(リンガスキル)	140 以上	・自宅受験は対象としません。
実用英語技能検定(2級以上) [従来型・S-CBT・S-Interview]	1950 以上	・各級の合格・不合格ではなく、CSE2.0のスコアが基準となります。 ・一次試験免除の場合を除いて、同一試験回のスコアのみ有効とします。 ・従来型の場合は、二次試験を2024年度第2回以降に受験したスコアを有効とします(一次試験の受験日は問いません)。 ・従来型の場合、一次試験不合格もしくは二次試験未受験のスコアは、対象としません。
GTEC(検定版・CBT)	930点 以上	・GTEC(アセスメント版)、および大学生・社会人向けGTECは対象としません。
IELTS™(Academic Module) [ペーパー版・コンピューター版]	4.0 以上	・IELTS Online、およびIELTS™ (General Training Module) は対象としません。 ・One Skill Retakeのスコアは不可とします。
TEAP(4技能パターン)	225点 以上	・2025年4月以降に受験したものを有効とします。 ・同一試験日のスコアのみ有効とします(複数日のスコアの合算は不可とします)。
TOEFL iBT®	42 以上	・TOEFL ITP®テスト、TOEFL iBT® Home Edition、およびTOEFL® Essentials™ は対象としません。 ・Test Date スコアのみ有効とします。 ・MyBest® スコアを利用することはできません。 ・受験日によって基準スコアは異なります。 ・詳細は入学試験要項をご確認ください。
TOEIC® L&R および TOEIC® S&W	790点 以上	・TOEIC® IP テストは対象としません。 ・「TOEIC® L&R」および「TOEIC® S&W」両検定試験の受験およびスコア(4技能)を必須とします。片方(2技能)のスコアしか有していない場合、出願条件を満たしません。

2026年度知のかけはし入学試験 講義内容

講義動画

過去の出題内容公開中

知のかけはし入学試験の過去の講義動画と入試の概要を紹介する動画を本学公式サイトにて公開中です。

また、2019～2021、2023～2026年度知のかけはし入学試験の出題内容も公開中です。



講義内容	物流分野から近年の宅配便の現状と課題に関する講義を行った。宅配便の取扱個数はコロナ禍に急増した後も緩やかな増加傾向にある。この背景には消費者の通信販売の利用拡大、通信販売事業者の利用促進の工夫がある。一方で、宅配便を提供する物流事業者サイドの担い手不足、特にトラックドライバー不足は物流2024年問題でも取り上げられてきたように社会課題となっている。また、増加する取扱量に加えて再配達も発生しており、物流事業者への負荷は更に大きくなりつつある。出題の意図は、示されたデータを理解し、このサービスが持続可能であるためにはどのような工夫ができるのか、受験生の目線で自分事として考えられるかどうかであった。
講義の要旨	講義の要点を自分のことばで整理し、400字程度でまとめなさい。 (解答用紙:B4用紙(横書き)30行罫1枚)
小論文テーマ	近年、日本ではさまざまな職種において労働者の高齢化が進んでいます。トラックドライバー以外で具体的な職種の一つを選び、その現場で見られる高齢化の現状について説明してください。その上で、私たち自身がその状況にどのように向き合い、かわかっていくことが望ましいかについて、あなたの考えを自由に論じなさい。(800字程度)
グループディスカッションテーマ	講義で紹介された現状を踏まえ、宅配サービスの持続可能性について議論して下さい。